

令和4年度 道路防災対策等に関する技術検討会

議事要旨

日 時：令和4年10月31日（月）14:00～16:10

場 所：茨木土木事務所【現地：余野茨木線（茨木市佐保）】

出席委員：河井教授、古川准教授、吉田准教授

（事務局）道路環境課村上主査ほか

議事次第：一般府道余野茨木線における異常気象時通行規制区間の緩和にかかる現地確認
について

- 一般府道余野茨木線（茨木市佐保）の異常気象時通行規制区間の現地確認を実施
- 現地確認後、委員の意見を踏まえて対応内容を整理
- ・（事務局）次の項目に整理。①落石崩落対策として地山補強土工及び鉄筋挿入工の有効性を確認いただいた、②土砂流出対策として土砂流出防止シートの有効性を確認いただいた、③落石防止柵部分の石の溜まり状況等も踏まえ引き続き現場パトロールやカルテ対応による経過観察を行っていく。
- ・（河井委員）落石防止柵について、石が溜まっておらず、問題なし。柵際の石の溜まり状況は定期的に点検すること。これを含めた経過観察の継続を条件に緩和してもよいと考える。
- ・（古川委員）河井委員と同意見。倒木も見られなかった。
- ・（吉田委員）河井委員と同意見。モニタリング方法についてはどのようにしているか。
- ・（事務局）日常パトロールや定期点検にて経過観察をしている。
- ・（事務局）ご意見を踏まえ、通行規制基準値については、現行の連続雨量150mmに60mmを加え、210mmへの緩和に向けた手続きを進めていく。